

流域下水道事業会計

令和2年度和歌山県流域下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1 流域下水道事業収益	1 営業収益		千円	千円	千円		
			2,801,759	2,169	2,803,928		
		1 営業収益	853,430	△38,586	814,844		
		1 負担金	853,430	△38,586	814,844	紀の川流域 紀の川中流流域	△44,111 5,525
		2 営業外収益	1,948,329	40,755	1,989,084		
		2 他会計補助金	358,212	△59,096	299,116	紀の川流域 紀の川中流流域	△11,478 △47,618
		3 建設負担金	68,004	△21,197	46,807	紀の川流域 紀の川中流流域	△11,478 △9,719
4 長期前受金戻入	1,522,032	121,048	1,643,080	紀の川流域 紀の川中流流域	96,249 24,799		

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 流域下水道事業費用	1 営 業 費 用		千円 2,801,759	千円 54,951	千円 2,856,710	
			2,543,681	22,135	2,565,816	
		1 管渠・ポンプ場・処理場費	1,021,649	△98,913	922,736	紀の川流域 修繕費 △8,607 委託料 △37,194 建設事務費 △1,300
		2 減 価 償 却 費	1,522,032	121,048	1,643,080	紀の川流域 96,249 紀の川中流流域 24,799
	2 営 業 外 費 用	258,078	△19,966	238,112		
	3 一 般 会 計 繰 出 金	33,998	△19,966	14,032	紀の川流域 △19,966	
	3 特 別 損 失	—	52,782	52,782		
	1 過年度損益修正損	—	52,782	52,782	紀の川流域 52,782	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			千円	千円	千円	
	1 企 業 債		1,365,708	123,888	1,489,596	
		1 企 業 債	168,000	18,800	186,800	
			168,000	18,800	186,800	紀の川流域 18,500 紀の川中流流域 300
	2 補 助 金		1,029,708	86,167	1,115,875	
		1 国 庫 補 助 金	438,000	86,045	524,045	紀の川流域 78,856 紀の川中流流域 7,189
		2 他 会 計 補 助 金	591,708	122	591,830	紀の川流域 72 紀の川中流流域 50
	3 負 担 金		168,000	18,921	186,921	
		1 建 設 負 担 金	168,000	18,921	186,921	紀の川流域 18,572 紀の川中流流域 349

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	1 建 設 事 務 費	<small>千円</small> 1,365,708	<small>千円</small> 123,888	<small>千円</small> 1,489,596	
		2 流 域 下 水 道 建 設 事 業 費	774,000	123,888	897,888	
		1 建 設 事 務 費	37,000	2,727	39,727	紀の川流域 2,727
		2 流 域 下 水 道 建 設 事 業 費	737,000	121,161	858,161	紀の川流域 工事請負費 118,173 委託料 △4,900 紀の川中流流域 工事請負費 4,862 委託料 3,026

令和2年度和歌山県流域下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

千円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	5,983
	減価償却費	1,643,080
	長期前受金戻入額	△1,643,080
	支払利息及び企業債取扱諸費	177,121
	未収金の減少	4,254
	未払金の減少	△15,840
	前受金の減少	△106,948
	前払金の増加	△44,319
	小計	20,251
	利息の支払額	△177,121
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△156,870
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△957,606
	建設負担金による収入	97,570
	国庫補助金による収入	513,313
	他会計補助金による収入	591,716
	投資活動によるキャッシュ・フロー	244,993
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債による収入	176,000
	企業債の償還による支出	△591,708
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△415,708
	資金増減額	△327,585
	資金期首残高	560,070
	資金期末残高	232,485

令和2年度和歌山県流域下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

千円 千円 千円 千円

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

58,089,037

減 価 償 却 累 計 額

△3,295,382

有 形 固 定 資 産 合 計

54,793,655

(2) 無 形 固 定 資 産

無 形 固 定 資 産 合 計

12,750

固 定 資 産 合 計

54,806,405

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

232,485

(2) 未 収 金

76,829

(3) 前 払 金

96,350

流 動 資 産 合 計

405,664

資 産 合 計

55,212,069

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

8,535,513

固 定 負 債 合 計

8,535,513

4	流	動	負	債			
(1)	企	業	債			595,344	
(2)	未	払	金			321,072	
(3)	そ	の	他	流	動	負	債
						<u>1,000</u>	
				流	動	負	債
				合	計		917,416
5	繰	延	収	益			
(1)	長	期	前	受	金	40,590,152	
				長	期	前	受
				金	収	益	化
				累	計	額	
						<u>△3,295,382</u>	
				繰	延	収	益
				合	計		<u>37,294,770</u>
				負	債		
				合	計		<u><u>46,747,699</u></u>
				資	本	の	部
6	資	本	金				14,149
7	剰	余	金				
(1)	資	本	剰	余	金		
	イ	国	庫	補	助	金	5,360,479
	ロ	そ	の	他	資	本	剰
				余	金		<u>3,083,759</u>
				資	本	剰	余
				金	合	計	<u>8,444,238</u>
(2)	利	益	剰	余	金		
	イ	当	年	度	未	処	分
				利	益	剰	余
				金		<u>5,983</u>	
				利	益	剰	余
				金	合	計	<u>5,983</u>
				剰	余	金	
				合	計		<u>8,450,221</u>
				資	本		
				合	計		<u>8,464,370</u>
				負	債		
				資	本		
				合	計		<u><u>55,212,069</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 8～50年

構 築 物 30～50年

機械及び装置 8～20年

工具器具及び備品 5～15年

車 両 6年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

2 引当金の計上方法

・貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュフロー計算書に関する注記

該当なし。

III. 予定貸借対照表に関する注記

予定貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

IV. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

和歌山県流域下水道事業会計は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）を運営していることから、2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

施設の名称	処理する区域の存する市町
紀の川流域下水道	橋本市、かつらぎ町、九度山町
紀の川中流流域下水道	紀の川市、岩出市

2 報告セグメントごとの資産等

当年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

（単位：千円）

	紀の川流域下水道	紀の川中流流域下水道	合計
セグメント資産	28,399,014	26,813,055	55,212,069
セグメント負債	21,647,144	25,100,555	46,747,699
その他の項目 有形固定資産及び無形固定資産の増加額	585,955	279,689	865,644

V. 減損損失に関する注記

該当なし。

VI. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

VII. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

VIII. その他の注記

該当なし。